

2016年11月15日
京成電鉄株式会社

駅ホームにおける更なる安全性向上を目指して
日暮里駅にホームドアを設置します

京成電鉄（本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生）では、スカイライナーが停車する主要駅の更なる安全性向上のため、ホームドアの設置に向けた検討を進めておりましたが、2017年度中の使用開始を目標に、当社としては初となるホームドアを日暮里駅（3階ホーム）に設置します。また、京成上野駅および日暮里駅（1階ホーム）においては固定柵を設置します。

このほか、空港第2ビル駅および成田空港駅のホームドア設置についても、今後、両駅の施設所有者である成田空港高速鉄道(株)と調整を進めてまいります。

当社では、駅ホームの安全対策として、これまでに内方線付き点状ブロックや列車非常通報ボタン、転落検知マットの設置、並びにC P（Color Psychology）ラインの導入等を推進してまいりましたが、ホームドア・固定柵の設置により、更なる安全性の向上を図ってまいります。

詳細は以下のとおりです。

- ホームドアの設置駅および使用開始目標年度（予定）
日暮里駅（3階ホーム）・・・2017年度
- 固定柵の設置駅および使用開始目標年度（予定）
京成上野駅および日暮里駅（1階ホーム）・・・2017年度
※京成上野駅については、駅リニューアル工事に合わせて設置



<ホームドア設置イメージ>

以 上